

## 株式会社大川原製作所



所在地：榛原郡吉田町  
業種：一般機器製造業  
(乾燥技術装置の製造販売)  
社員数：288人



### ◆新・ダイバーシティ経営企業 100選

1927年創業の大川原製作所は、地場産業である製茶業向けの乾燥機から始まり、現在は、食品、化学、医薬、環境等の幅広い分野に乾燥・濃縮・殺菌・ろ過及び焼却に関わる各種装置を提供しています。

同社は海外に進出するに当たっての外国人の活用や、女性が活躍できる環境の整備など、多様な人材が働きやすい職場づくりを推進していることが評価され、2017年度の「新・ダイバーシティ経営企業100選」に静岡県内の企業から選ばれました。

### ◆外国人と女性の活躍

ダイバーシティ(Diversity)とは“多様性”の意味で、同社は女性や外国人など多様な人材を活用し、新たな考え方や技術で社内を活性化して経営力の向上に結び付けています。

外国人の活用では、中国の現地法人の社長・副社長に現地の実情をよく知る中国人社員を登用することで、顧客開拓と適切な労務管理が進みました。また女性の活用では、女性総合職の継続採用や職域の拡大により、女性が活躍できる環境整備を進めています。

## 深澤電工株式会社



所在地：駿東郡長泉町桜堤  
業種：電子部品製造業  
(電子回路設計)  
社員数：60人



### ◆誰もが働きやすい職場を目指して

深澤電工株式会社は電子機器を製造・設計し、特に電子基板の製造を得意としています。「品質」「改善」「納期」にこだわることで他社と差別化を図り、取引先に信頼されるものづくりを心がけています。

同社は高齢者や障害者の雇用に取り組み、「社員全員が一緒に気持ちよく働ける職場」を目指しています。エレベーターや補助器具の設置でバリアフリーな職場を整備するなどして、分け隔てなく働ける環境を実現しています。

### ◆“5S”活動の徹底

加えて同社が重視しているのが、“5S”と呼ばれる活動です。「整理、整頓、清掃、清潔、しつけ」の頭文字をとったこの活動が社内のいたるところで徹底されており、社内でも「会社存続のための、必要不可欠な活動」と定義しています。

「5Sを心がける活動が生産性や品質の向上につながり、会社全体の売上の増加につながっています」。このように深澤社長は、5S活動の効果を力強く語ってくださいました。